

## 2016 年度アジア・アフリカ言語文化研究所短期共同研究員募集要項

東京外国語大学  
アジア・アフリカ言語文化研究所

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所は、アジア・アフリカの言語文化に関する総合的研究を行い、アジア・アフリカ世界に関する新たな認識枠組み提供のための基盤形成に寄与することを目的とした共同利用・共同研究拠点です。その研究事業の一環として、主としてアジア・アフリカ地域に関する人文・社会科学を専攻する研究者を対象とし、短期共同研究員を募集します。短期共同研究員は、応募者の個人研究課題にもとづき本研究所に短期滞在し、本研究所教員と共同で研究を行います。

本年度募集要項は下記のとおりです。

### 記

1. 応募資格 大学院生、大学・研究機関の研究者又はこれに相当する者  
(但し、本研究所の 2016 年度共同利用・共同研究課題の共同研究員及び(独)日本学術振興会特別研究員は除く。)
2. 研究期間・場所 2016 年 10 月 1 日から 2017 年 2 月 28 日までの間、原則として 1 週間以上 3 ヶ月以内で本研究所が定める期間、本研究所において、研究に従事していただきます。  
(旅費を必要とする方は、旅費支給期間を 3 週間以内とします。)
3. 提出書類 ①履歴書(用紙は市販のものに準拠し、写真を貼付すること。)  
②所属機関長の承諾書(定職についている方のみ。)  
③研究計画書(研究計画書には、次の項目を含むこと。)  
**(1)研究課題**  
研究課題は任意ですが、アジア・アフリカ諸地域の言語文化に関する研究に合致するものとします。  
**(2)共同研究を希望する研究所の教員**  
研究は、本研究所教員と共同で実施することになりますので共同で研究を希望する教員名を記入してください。本研究所教員の専門分野は別紙のとおりです。詳しくは研究所ホームページをご覧ください。(http://www.aa.tufs.ac.jp/)  
**(3)研究内容**  
研究課題との関連が明らかになるよう詳細に記入してください。  
**(4)研究歴・研究業績**  
研究課題に関連ある研究歴と主要業績を列挙してください。  
**(5)研究期間**  
研究を希望する日程を記入してください。
4. 提出先 〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1  
東京外国語大学 研究協力課 共同研究拠点係
5. 提出期限 2016 年 8 月 29 日 (月) (必着)
6. 採 否 審査の後、2016 年 9 月下旬までに応募者に採否の結果を通知します。
7. 研究報告 短期共同研究員は、研究成果の報告書を研究期間終了後 1 ヶ月以内に所長宛に提出しなければなりません。
8. 旅 費 本研究所の定めるところにより支給します。  
片道 50 キロメートル未満の方は旅費を支給しません。
9. 研究上の便宜 短期共同研究員は、研究所の資料・施設等を利用して研究を行うことができます。

※この公募についてのお問い合わせは、研究協力課共同研究拠点係をお願いします。

TEL: 042-330-5600 / FAX: 042-330-5610 / E-mail: [kenkyu-zenkoku@tufs.ac.jp](mailto:kenkyu-zenkoku@tufs.ac.jp)

別紙

教 授

飯塚正人：イスラーム学、中東地域研究  
小田淳一：計量文献学  
河合香吏：人類学、東アフリカ牧畜民研究  
栗原浩英：ヴェトナム現代史  
黒木英充：中東地域研究、東アラブ近代史  
近藤信彰：イラン近代史  
澤田英夫：ビルマ系少数言語の記述、東南アジア大陸部インド系文字の体系  
芝野耕司：マルチメディアデータベース、多言語情報処理、CALL  
高島 淳：言語情報処理、宗教学・インド宗教史（ヒンドゥー教）  
床呂郁哉：東南アジア島嶼部の人類学

中見立夫：東アジア・内陸アジアの国際関係史  
中山俊秀：ワカシュ諸言語（北米北西海岸）形態・統語論、言語類型論  
西井凉子：東南アジア大陸部の人類学  
深澤秀夫：マダガスカルを中心とするインド洋海域世界の社会人類学的研究  
星 泉：チベット文化圏の言語学  
町田和彦：南アジアの言語学  
峰岸真琴：オーストロアジア諸語、タイ語学  
渡辺 己：セイリッシュ語

准 教 授

荒川慎太郎：西夏語学、西夏語文献学  
石川博樹：アフリカの歴史  
伊藤智ゆき：音韻論、中期朝鮮語、中国語中古音  
太田信宏：南アジアの歴史  
荻谷康太：西アフリカ・イスラーム地域研究  
呉人徳司：言語学、チュクチ語  
椎野若菜：社会人類学、東アフリカ民族誌  
塩原朝子：言語学、インドネシア諸言語の記述的研究  
陶安あんど：中国法制史と法社会学  
品川大輔：言語学（バントゥ諸語記述言語学）

高松洋一：オスマン朝史、古文書学、アーカイブズ学  
外川昌彦：南アジアの人類学、インド・バングラデシュ研究  
錦田愛子：イスラエル・パレスチナ紛争、中東地域研究、難民研究  
野田 仁：中央アジア地域研究  
山越康裕：言語学（ブリヤート語など北方に分布するモンゴル諸語：内陸アジア）

助 教

児倉徳和：言語学（シベ語：東アジア）  
佐久間寛：人類学（西アフリカ社会）  
吉田ゆか子：文化人類学、東南アジア地域研究